

第 47 回全国農業経営者研究大会 開催要領

「経営継承～農業の持続可能な発展を見据えて～」

◆ 趣 旨 ◆

政府は、昨年11月に取りまとめた「農業競争力強化プログラム」に基づき、第193回国会において農業競争力強化支援法等8法を成立させ、農業の成長産業化、競争力強化に向けた改革を進めている。また、本年11月にはTPP11が大筋合意し、日米自由貿易協定(FTA)も交渉入りするなど、貿易協定の動向も注視する必要がある。

国内の経済に目を向けると、景気の拡大が8月で57カ月間となり、長さにおいては、1965年から70年までの「いざなぎ景気」に並んだ。それに伴い、10月現在、有効求人倍率が1.55倍となり、43年9ヶ月ぶりの高水準となっている。

一方、農業界においては、平成28年の新規就農者が6万150人で、2年連続で6万人を超えたものの、農業・農村の現場では依然として高齢化や後継者不足が進行しており、新たな担い手の確保・育成は喫緊の課題である。

農業を持続し、さらに発展させていくためには、農業の魅力を広く発信し、農業経営者自らが、地域の人々と連携し、後継者の確保・育成を行っていくことが大切である。全国農業経営者協会としても、活動が50年を越え、2代、3代と経営を引き継ぐ経営体も増えており、経営を円滑に継承し、さらなる発展を遂げていく必要がある。

そこで、第47回全国農業経営者研究大会では、「経営継承～農業の持続可能な発展を見据えて～」をテーマに、全国の農業経営者、認定農業者、農業法人が、作目・地域を超えて絆を深め、これからの情勢に必要な要素を探ることとする。

◆主 催 一般社団法人 全国農業会議所
全 国 農 業 経 営 者 協 会
全 国 認 定 農 業 者 協 議 会

◆後 援 全国生活研究グループ連絡協議会
全 国 農 業 新 聞
全 国 農 業 図 書

1. 日 時 平成30年2月6日（火）13時 ～ 7日（水）12時

2. 会 場 AP東京八重洲通り
〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目10番7号K P P八重洲ビル7・12階
Tel : 03-6228-8109

3. 日 程

第1日目 2月6日（火）13時～17時30分

(1) 全体会

会 場：7階P、Q、R室

1) 経営継承～農業の持続可能な発展を見据えて～

①基調講演（13時10分～14時20分）

題 目：「経営を継承し発展させるために必要なこと

～長く繁栄する同族企業（ファミリービジネス）の条件～」(仮題)

講 師：日本ファミリービジネスアドバイザー協会 理事長 西川 盛朗 氏

内 容：創業以来、120年以上発展を続けているグローバルファミリー企業、
ジョンソン社のトップマネジメントとしての実務経験を基に、最新
の研究成果を加味し、同族経営の経営継承とその発展に必要なこと
について、お話しいただきます。

②私の経営継承（14時30分～15時50分）

どのように経営を継承し、経営を発展させようとしているのか、経営概要ととも
に報告していただきます。

実践報告1（14時30分～15時10分）

報告者：株式会社アグリたきもと 代表取締役 海藤 瑞穂 氏

概 要：平成22年の法人化を契機に、経営を継承し、代表に就任。当時、50ha
であった経営面積は現在、100haとなり、今後も拡大が見込まれる。
平成27年、農業の未来を作る女性活躍経営体100選に選出。平成29
年度全国優良経営体表彰農林水産大臣賞受賞。

実践報告2（15時10分～15時50分）

報告者：有限会社平田観光農園 取締役社長 平田 真一 氏

概 要：平成19年に3代目社長に就任。中山間地域の立地にもかかわらず、海
外からを含め年間17万人の来園者を誇る。先代の苦勞と努力に強い
敬意を示す一方で、世襲農業に限界を感じ、会社組織で能力のあるも
のが上に上られる、多くの知恵を集結して困難を克服できる農業を目
指している。

2) 農業政策研修

①「GAP・HACCPについて」(仮題) (16時00分～16時45分)

◇講師：農林水産省 生産局 農業環境対策課長 及川 仁 氏 (予定)

◇内容：東京オリンピック開催に伴い、一層の注目を集めているGAP、輸出のためにも取得が推奨され、2020年には、取得が一部義務化される予定であるHACCPについて研修します。

②「収入保険制度について」(仮題) (16時45分～17時30分)

◇講師：農林水産省 経営局保険課保険数理室 室長 窪山 富士男 氏

◇内容：平成31年より導入される収入保険制度の制度概要や検討状況について研修します。

※全体会終了後、交流会を行います。希望者は申込書(別紙2)でご報告ください。

第2日目 2月7日(水) 9時～12時

(2) 分科会

①米政策分科会

会場：7階P室

定員：110名

内容：「30年産の米市場について」(仮題)

講師：全国農業協同組合連合会(JA全農)

内容：「集落営農法人による飼料用米・WCS・

ソフトグレインサイレージ(SGS)の取り組み」(仮題)

講師：ネットワーク大津株式会社 代表取締役 齋藤 洋征 氏

内容：「農業簿記記帳・青色申告に最適なソフトウェアについて

～収入保険制度の導入を見据えて～」(仮題)

講師：ソリマチ株式会社

②養鶏分科会

会場：12階F室

定員：50名

内容：「アニマルウェルフェアに配慮した養鶏経営」

欧州で導入され、国内でも議論が活発になっているアニマルウェルフェアに配慮した養鶏経営について、講演と経営者の取り組み報告から学びます。

講師：東海大学農学部 教授 伊藤 秀一 氏

有限会社鈴木養鶏場 代表取締役社長 鈴木 智久 氏 他

③肉用牛分科会

会場：12階C室

定員：25名

内容：「肉用牛経営に、いま必要なこと」～経営改善、成績向上について～

講師：木村畜産技術士事務所 代表 木村 信熙 氏

内容：今後の肉用牛経営についての意見交換

④都市農村交流分科会

会場：12階G室

定員：60名

内容：「農泊の今後の施策展開等について」（仮題）

講師：農林水産省 農村振興局 農村政策部 都市農村交流課

課長補佐 北川 愛二郎 氏

内容：「農家民宿のビジネス化に向けて」（仮題）

講師：株式会社農協観光 営業企画部 地域交流推進課 前場 大樹 氏

内容：「農泊・農家民宿を営むにあたっての課題」について意見交換

コーディネーター：（有）平田観光農園 取締役社長 平田 真一 氏（予定）

⑤都市農業分科会

会場：東京都内

定員：20名

◇テーマ：住宅街の真ん中で営む世田谷区の集約的経営

◇内 容：現地研究と農家見学を行います

◇企 画：東京都農業経営者クラブ・一般社団法人東京都農業会議

※詳細につきましては、別紙4をご覧ください。

※集合は、「AP東京八重洲通り」（研究大会会場）玄関前に8時30分集合となりますので、ご注意ください。

4. 参加対象

- (1) 全国農業経営者協会・県農業経営者組織の会員及び関係機関・団体の関係者等
- (2) 認定農業者および認定を目指す農業者
- (3) 全国農業経営者組織連絡協議会の構成団体会員
- (4) その他自立的な農業経営者およびその関係者

5. 参加費

- (1) 参加費9,000円（会場費、資料費、講師経費等）
※1日のみの参加は5,000円
- (2) 交流会費6,000円（希望者のみ）

6. 参加申込

参加申し込みについては、「別紙2」の申込書にご記入の上、都道府県農業会議、県農業経営者組織を通じて、平成30年1月26日（金）までに、一般社団法人全国農業会議所農政・担い手対策部宛にご報告ください。

7. その他

ホテル宿泊については、「別紙3」の申込書にご記入の上、（株）ビーエーアールにお申し込みください。申込み締切日は、平成30年1月19日（金）です。

ホテルの宿泊代は、宿泊者がホテルにてお支払い頂く形となります。

（満室となりました際には、希望のホテルにご案内出来ない場合がございます。

ご了承いただきますようお願いいたします。）

<この件に関する問い合わせ・参加申込先>

全国農業経営者協会（事務局：一般社団法人全国農業会議所 農政・担い手対策部）

担 当：青木、砂田、川鍋、東郷、平松、戸澤

〒102-0084 東京都千代田区二番町9-8 中央労働基準協会ビル

TEL：03-6910-1124 FAX：03-3261-5131

別紙 1

AP 東京八重洲通り

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目10番7号 KPP 八重洲ビル

TEL : 03-6228-8109



八重洲通り沿い、ブリジストン美術館の隣のビルです。

パールホテル茅場町

〒104-0033 東京都中央区新川 1-2-5

Tel 03-3553-8080



[アクセス]

- 電車でお越しの場合
 - 地下鉄東西線、日比谷線「茅場町」駅中央東口 4b 出口から徒歩 2 分
 - 地下鉄半蔵門線「水天宮前」駅 2 番出口から徒歩 7 分

パールホテル両国

〒130-0015 東京都墨田区横網1-2-24

Tel. 03-3625-8080



[アクセス]

- 電車でお越しの場合
 - JR 総武線両国駅西口から徒歩1分
 - 都営地下鉄大江戸線両国駅から徒歩7分

都市センターホテル

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-1

TEL 03-3265-8211



・ [アクセス]

電車でお越しの場合

- ・ 東京メトロ 「麹町駅」 半蔵門方面1番出口より徒歩4分
- ・ 東京メトロ 「永田町駅」 4番・5番出口より徒歩4分
- ・ 東京メトロ 「赤坂見附駅」 D出口より徒歩8分
- ・ JR 中央線 「四谷駅」 麹町出口より徒歩14分

都市農業分科会 開催要領

テーマ：住宅街の真ん中で営む世田谷区の集約的経営

企画：東京都農業経営者クラブ・（一社）東京都農業会議
協力：世田谷区

全国農業経営者研究大会2日目に行われる分科会のうち、都市農業分科会は東京都農業経営者クラブと都農業会議の企画により世田谷区において現地研究を行います。

見学するイチゴと花きの2経営は、住宅に囲まれた環境のなか、都市住民との関わりを重視した集約的な都市型農業経営を実践しています。作物の栽培状況を見学し、経営者の話を聞く貴重な機会となりますので、ぜひご参加下さい。

なお、集合時間と場所が他の分科会と異なりますので十分ご注意下さい。

1. 開催日

平成30年 2月 7日（水）

2. 集合場所・時間

「A P 東京八重洲通り」(研究大会会場) 玄関前 午前8時30分

交通：JR「東京駅」八重洲中央口より徒歩約6分

※ マイクロバスを配車します

3. 内容とスケジュール

(1) 現地見学（世田谷区内）

① 廣田隆一さんのイチゴ経営

経営紹介：30代の若き経営者。閑静な住宅街のなかにある狭小な農地を最大限活用し、イチゴの高設栽培と摘み取り販売に取り組む。

② 井出孝行さんの花き経営

経営紹介：花壇苗などの花き栽培経営。「都会の人達に園芸の面白さ、花を育てる大切さを伝えたい」と園芸教室など「花育」に積極的に取り組む。

③ ファーマーズマーケット二子玉川（JA東京中央の共同直売所）

(2) 解散

「A P 東京八重洲通り」玄関前 12:00（予定）

4. 備考

◇ 内容の問合せ先：（一社）東京都農業会議（電話03-3370-7145 担当：田中）

* 当日の連絡先（電話090-4590-8272）